

第104号

ふれあい
一関市室根市民センターだより

会場いっぱい飾られた展示には多くの人々が足をとめていました

賑わい
楽しく開催

第21回むろね産業文化祭

11月8日(土)9日(日)室根体育館・きらめきパーク屋内テニスコートでは第21回むろね産業文化祭が開催されました。

屋内テニスコートでは、室根小・中学校の生徒の作品が展示されたほか、一般から手工芸品や書道、写真、陶芸など多くの作品が出品されました。市民センターで開催された各教室や女性学級でも参加者がそれぞれ制作した作品を出品し、個性あふれる作品の数々は来場者の関心を集めていました。

「故安部隆雄氏絵画展」と題した特別展では、室根町津谷川出身の故安部隆雄氏の制作した絵画を一堂に展示し、主に故郷の風景をモチーフに描かれた作品の数々に多くの人が足をとめていました。

2日目には、室根体育館内で芸能発表会が開催され、太鼓や太極拳、吟詠など9団体が出演しました。特別出演として、黒澤会一関支部の皆さんに三味線演奏を披露していただき、息の合った迫力のある音色に会場は大いに盛り上がりました。

また、体育館内には様々な販売ブースのほか、手作り体験ができるクラフトコーナーやeスポーツが体験できるコーナーなどもあり、それぞれで楽しむ人の姿も多く見られました。

今年は、2日間で約3100人が来場し、各会場に展示された作品や芸能発表を楽しみました。各作品を出品された方、芸能発表会に出演された方々には、ご協力いただきありがとうございました。



室根まちづくり協議会文化交流部会によるeスポーツ体験コーナー



芸能発表会では各団体に大きな歓声が送られました



会場中に音楽が響き、大きな拍手が送られていました

室根中学校吹奏楽部は、「レ・ミゼラブル」や流行の曲など迫力のある演奏を披露し、会場を沸かせていました。残念ながら、感染症の影響からグスト団体の出演はないままでしたが、どの団体の演奏も素晴らしく、会場中から大きな歓声と拍手が送られ、大成功での閉会となりました。

秋空に響く 歌声
第43回むろね音楽会

11月1日(土)室根中学校体育館では、「第43回むろね音楽会」が開催されました。室根中学校生徒による室中太鼓の演奏でスタートし、室根小学校、室根中学校の合唱では、生徒たちの心のこもったハーモニーと楽器演奏に会場からは大きな拍手が送られていました。室根すらんコールによる合唱では、女性パートが美しい歌声を響かせ、男性パートの重厚感ある歌声とのコーラスに、観客は聴き入っていました。

風土記で学ぶ
地域の歴史

室根市民センターでは、文化史講座「郷土資料から見る地域の歴史」と題し、9月19日(金)に第3回(浜横沢・折壁編)、10月17日(金)に第4回(釘子・津谷川編)を開催しました。

室根町史談会会員が講師を務め、約250年前に書かれた安永風土記の内容から、江戸時代のそれぞれの地域の様子について学びました。

風土記には、各村の人口や田畑の面積、所有している牛馬の頭数、村内にある寺社や堤などの共有設備についても記録されており、読み解くと当時の地域の様子がわかる内容となっています。

受講した皆さんは、江戸時代の貨幣単価などの基準も学びながら、自分が住む地域では昔はどのように人々が暮らしていたのかを熱心な様子で学んでいました。



興味深い内容に、皆さん深い関心を持っていました

行事予定

※26日～翌月25日までの予定を掲載しています。

都合により予定の行事が変更・中止となることがございます。

月 日	行 事 内 容	場 所	時 間
11月	28(金) 室愉会 卓上ゲームカフェ交流会	室根市民センター	18:00~21:00
	30(日) 15区女性学級「お正月飾りづくり教室」	15地区会館	10:00~12:00
	1(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	8(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
12月	11(木) 室根放課後子ども教室×子ども土曜塾「空気で遊ぶ!体験教室」	室根小学校体育館	15:00~17:00
	13(土) 正月飾り寄せ植え教室	室根市民センター	14:00~15:30
	15(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	17(水) 健康教室～みんなで楽しく軽体操～	室根市民センター	10:00~12:00
	22(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00

編集/発行：一関市室根市民センター
〒029-1201
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1
TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】

音楽会や産業文化祭が終わり、年内の大きな行事は無事に終えたという感じがしています。津谷川地域の街道沿いでは中津谷川イルミネーションが今年も始まりましたね！
雪の季節になりますが、寒さに負けず、イベントや行事にも楽しく参加して頂ければと思います
(T. K)

学びを楽しむ

12区・20区・西の沢女性学級

11月12日
(水) 12区女性学級では花巻市で移動研修を行い、サンドプラストという方法でオリジナルグラフィックを体験しました。



12区：サンドプラスト体験

柄のシールをコップやお皿等に貼った上から砂を吹き付けて模様を描くもので、世界に一つの作品作りを楽しみました。20区女性学級は、10月19日(日)に東山町で東山和紙の紙漉きを体験しました。草花をあしらったり色付けを施したり



20区：東山和紙の紙漉き体験

して、思い思いのオリジナル和紙を制作し、手作業の難しさや自然素材を活かして地域に受け継がれてきた伝統的な技術の大切さを学びました。同日、西の沢女性学級では「肉まんづくり講習会」を行いました。同地域にお住いの千葉錦花さんが講師を務め、ホットケーキミックスを使って気軽に作れる肉まんの作り方を教わりました。自分たちで作った本格的な味わいを楽しみながら、地域の交流も深められた教室になりました。



西の沢：肉まんづくり教室

伝統と技術を学ぶ旅 高齢者学級移動研修



折壁地区高齢者学級

高齢者学級では、室根地域を3つに分けて移動研修を行いました。

10月21日には折壁地区、10月28日には矢越地区がそれぞれ奥州市・北上市を訪れ、奥州

ンの稼働や、安心・安全な製品づくりへの企業努力を実感しました。11月4日には津谷川地区が陸前高田市で陸前高田市役所、海岸山普門寺、気仙大工左官伝承館を見学しました。

市の復興やまちづくりの様子を学んだり、古くから伝わる気仙大工の伝統的な建築技術や職人の道具、匠の技についてを学び、地域に息づくモノづくりの精神を知る事ができました。

参加者からは「また参加したい」「別の業種も見学したい」との声が聞かれ、どの地区も、地域ごとに交流しながら楽しく学びを深めた移動研修となりました。



矢越地区高齢者学級



津谷川地区高齢者学級

12月以降の教室・イベントはコチラ！

- 12/13 正月飾り寄せ植え教室
- 12/17 健康教室
- ～みんなで楽しく軽体操～
- 1/14、2/18 男の料理教室
- 1/10 室根地域新年交賀会

別紙チラシをご覧ください、ぜひお申込ください！

文芸(短歌・俳句・川柳)

9月26日～10月25日 投句

短歌

～佐藤 知男 選～

母ちゃんの元気に笑うあの頃を
思い出しては涙にくれる
夏過ぎて秋来たらしい白いシャツ
干して古歌のことなど思う

矢越 加藤 光春

猛暑との戦い過ぎて小山田は

黄金の波をなびかせており
黄昏の淡き陽射に稲架の列
実りの秋を背負い連なる

矢越 小山 富子

同級会写真にうつる祖母笑顔

見ているこちらもうれしくなつて
赤りんごしやくりとおいしく食べられるのは
君が私に手渡したから

津谷川 佐藤 可奈

ヤマカガシ今は居らぬと思いに

栗の林をすまして通る
彼の蛇かヨモギの枝に抜け殻が
とぐろを巻きて今はどこやら

折壁 西 民

《選者詠》

初雁が声を降らせて空を行く

冬は隣に季は駆け足

我が背丈越して虎杖枯れ行きぬ

清水滴る岩の片辺に

俳句

～村上 群青 選～

雨に濡れがまずみの実の赤く冴え
青紙に飛ばす手作り赤とんぼ

折壁 小山 すす

わが庭の紫式部品位あげ

逝きし人しきりに恋し虫の声
折壁 佐藤 川古

列車見て走り出す子や秋の雨

秋ばらの花がら摘みや夫病めり
ポケットの小銭人肌秋うらら

折壁 五日市 道子

散りかかる萩供えけり月の雲

青鷺の一声鳴くや秋の暮れ

折壁 雷 風

栗食べる親の気持ちが解かるらし

秋の暮れギター弾いたら捧げたい

矢越 加藤 光春

《選者詠》

秋鯖の炙り加減や塩加減

川柳

～内田 正好 選～

ちゃんづけもセクハラになる時代かな
夏長く野菜も暑くばてている
ひとごとと思つたクマがわが地域

折壁 走 男公

「七日か今日」ラッキーセブンと言ってみる
なるほどと祖母と楽しむシルバー川柳
母無くす十円すぐそこ足元よ

津谷川 佐藤 可奈

万葉集今と比べて面白い

万葉集引いて作句すいとをかし
振り向くな過去より未来今大事

矢越 加藤 光春

今までの暑さを忘れ毛布着る
がむしやらな女性総理に有給を

折壁 昭和 小葉

孫滑るゲレンデづくり刈り払い
クマが出るおそつてきたら巴投げ

矢越 尾山 与太郎

《選者詠》

神の手の手術のおかげ妻退院



「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。

選者による添削ののち、選ばれた句が翌号に掲載となります。【例：12/25 締切分→2/1 発行号掲載】皆さんの投稿をお待ちしております！